



21世紀の森と広場

# どんぐり



パークセンターだより 第107号 2011年2月・3月号

## ひのき

自然解説員  
ふじた たい  
藤田 泰

まきばしら

真木柱 太き心は 有りしかど

この吾が心 しづめかねつも

万葉集巻2 190

昔、真<sup>ま</sup>っ直<sup>す</sup>ぐに大き<sup>お</sup>く伸<sup>の</sup>びるヒノキを真木と呼んでいました。この詩の意味は、ヒノキの柱のように大き<sup>お</sup>く太<sup>お</sup>い心でありたいものと、自分に言え聞かせて迷<sup>ま</sup>う心をしづめようとしている。というような意味なのです。

ヒノキはスギとともに日本の森林を代表する木です。昔から建築や彫刻、生活のために使う器具材などとして身近に使われてきました。奈良法隆寺などの建物、仏像などは、1000年を超えても、なお、しっかりとして現代の私たちに歴史と文化を語りかけているのです。1300年もの前の奈良時代



に編纂された日本書紀に、素盞鳴尊の説話として「杉および櫟、この両樹は以て浮宝（船）となすべし。檜は以て瑞宮（宮殿）を為るべき材とすべし」

ようとう  
と用途を示しているのです。

ヒノキ科ヒノキ属は世界に 6 種があり、そのうち、日本に 2 種（ヒノキ・サワラ）、台湾に 1 種、北米に 3 種があって、それらの中で、日本のヒノキは、材質がもっとも優れています。緻密で強い、木理は通直、色沢が良い、芳香はふくいくとしている、耐久力がある、などで、用材中第一位にあげられ世界に誇ることのできる木です。古代に真木と呼ばれたのも材質が良いためであるからといわれています。

ヒノキは、福島県南部から西の地方の山に自然に生える木です。特に、長野県の木曾地方の天然ヒノキは「木曾檜」と呼ばれ、樹齢は 300 年を超え、伊勢神宮の御造営材などとして使われています。樹皮は神社、お寺などの屋根の檜皮葺に使われます。明治時代頃から各地に植林され用材の生産が行われています。



葉は鱗片状で、同属のサワラの葉と似ていますが、葉裏の気孔線が Y 字状になっているのがヒノキです。

21 世紀の森と広場では、縄文の森近くの歩道沿いなどに見られます。樹齢は 100 年前後と思われませんが立派なヒノキに成長しています。

ヒノキの葉（葉裏の気候線が Y 字になっている）

次に、樹木は、温暖化の防止、自然

環境の保全、健康の維持増進などに役立つことや、植物同志が情報交換をしているという話などは前回（第 102 号）までに紹介しました。さらに、地球温暖化防止のために、平成 9（1997）年に、京都での世界会議で決められた平成 20（2008）年～24（2012）年までの二酸化炭素等の削減量の、次の削減目標を決める世界会議のことも紹介しました。この削減目標を決める国連気候変動枠組み条約第 16 回締約国会議（COP16）が、昨年 12 月にメキシコのカンクンで開かれ、発展途上国については自主的な削減を行うことになり、そのために先進国からの資金や技術の支援を受ける仕組みが合意されました。しかし、次の削減目標については、各国とも、自国の産業・経済などへの思惑があって決めることはできず、今年の COP17 の会議に持ち越されました。昨年の夏（6～8 月）は、観測史上 113 年間で最も暑かったと気象庁から発表されています。これ以

上の暑さが記録されないよう世界各国がCO2 等の削減に努力されることを願うばかりです。

松戸市でも、「<sup>げんこつ</sup>減CO2大作戦で地球環境を守ります」と、さらなる削減目標を市民の皆さんに掲げています。市民の皆さん一人ひとりが減CO2 作戦に協力しようではありませんか。

また、昨年は名古屋市で、<sup>せいぶつたようせい</sup>生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) が開かれ、「<sup>そんしつ</sup>生物多様性の損失を止めるための行動を起こす」という世界全体の共通目標が定まりました。

今年も、国際連合の定める「<sup>こくさいしんりんねん</sup>国際森林年」でもあります。日本の国土は約 70% が森林です。森林を愛し大切にすることを育む年にしようではありませんか。

- 参考資料・有用樹木図説 (林木編) 林 弥栄 誠文堂新光社  
・木の文化 小原二郎 鹿島出版会  
・万葉の草・木・花 小清水卓二 朝日新聞社  
・読売新聞 読売新聞社  
・広報まつど 2010.No1369 5/1 松戸市政策調整課広報室

## ～自然観察舎 湿地の観察会のご案内～

実施時間	実施日
10:00～10:30	土曜日 日曜日 祝日
11:00～11:30	
13:30～14:00	
14:30～15:00	

【定員】

先着 25 名 (当日受付)

【受付】

自然観察舎窓口

【電話】

047-340-4140



## みどりの相談室



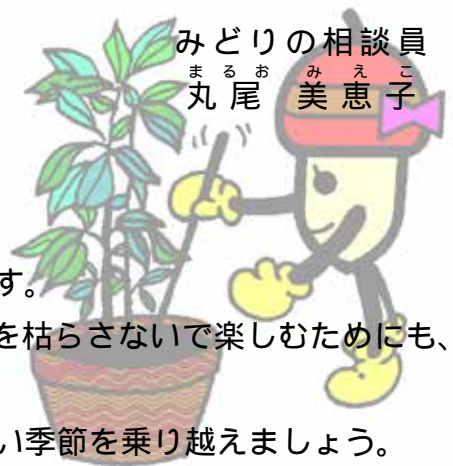
パークセンター「みどりの相談室」では、相談員の先生が園芸に関するさまざまな質問に無料でお答えします。電話でもお受けしていますのでお気軽にご相談下さい。

【相談日】 水・土・日曜日と祝日

【時間】 午前 10 時～12 時・午後 1 時～3 時 30 分

【電話】 047-345-8738  
ハナミツバチ

# ぼうかんたいさく 植物の防寒対策



2月3月は、一年の中で一番寒い時期です。  
寒さに強い植物にとっても、一番過酷な環境です。  
春にきれいな花を見るためにも、かわいい植物を枯らさないで楽しむためにも、  
この時期の防寒対策は、とても重要になります。  
日頃のちょっとした工夫と少しの心配りで、寒い季節を乗り越えましょう。

## 室内に置く場合

### 乾燥に注意

暖房をしている部屋は、湿度が低くなります。霧吹きや加湿器で加湿してあげましょう。蕾が付いている植物は、特にデリケートで、湿度補給が大切です。直接、暖房の風が当たるのも良くありません。風の当たらないところに置きましょう。

### 夜の低温

居間などは、人がいる昼間は、暖房されていて暖かいです。夜は、暖房を切ってしまうと寒くなります。窓際や玄関など、外の温度の影響を受けやすいところでは、凍害の被害を受けることがあります。夜は、ガラス窓の近くから離したり、段ボール箱などをかけて防寒してあげます。

## 戸外に置く場合

### 霜柱や霜よけマルチをする

霜柱で、根が持ち上がって凍ったり、霜で木の根元が凍り痛みます。根元にワラや枯葉、木のチップなどを敷きつめて防寒してあげます。

霜柱で持ち上がった土を、鉢植えは手で押さえて、庭植の植物は足で踏んで押さえるのも意外と役に立ちます。

特に、秋に植えて根が十分張っていない植物には、マルチや足踏みは、効果があります。

### 寒風や霜を防ぐ

夕方、防霜シートや寒冷紗を1枚、上からかけてあげるだけでも、凍害から

植物を守る効果が大きいです。高さのあるものは、風や雪で折れたりして痛まないように支柱で補強したり、ワラで包んであげるのも良いでしょう。



## 冬の水やり

### 水やりは午前中に

午後に水やりすると、夜の低温で、木や根が凍って痛む可能性がありますので、水やりは午前中にしましょう。

### 水の温度に注意

水やりの水は、冷たいと植物を傷めますので、くみ置きして少し日光で温めてから使いましょう。

### 水やりは控えめに

水は0℃で凍りますが、体液が濃いほうが凍りにくく、耐寒性が強くなります。冬は乾燥気味に育てるのもコツの一つです。

## 冬の肥料

人間と同じで、栄養の行きとどいていた方が、寒さにも病気にも強くなります。  
緩効性肥料や油粕、水やりの時に液肥などを施肥します。

# パークセンター2月・3月の催し物

講座名	日時	定員	講師	費用	受付
バードウォッチング (雨天観察舎)	2月13日(日) 10:00から11:30	25名	自然解説員 直井宏氏	無料	1/15~
園芸教室 「冬の草花の手入れ」	2月20日(日) 13:30から15:00	45名	みどりの相談員 青島尚祐氏	無料	1/15~
樹木ウォッチング 「冬芽の観察会(雨天時は屋内)」	2月27日(日) 10:00から11:30	25名	自然解説員 藤田泰氏	無料	1/15~
園芸教室 「夏野菜の作り方」	3月5日(土) 13:30から15:00	45名	みどりの相談員 小林喜代次氏	無料	2/15~
バードウォッチング (雨天観察舎)	3月13日(日) 10:00から11:30	25名	自然解説員 今村裕之氏	無料	2/15~
園芸教室 「やさしいつるバラのあんどん仕立て作り」	3月19日(土) 13:30から15:00	24名	みどりの相談員 丸尾三恵子氏	2,000円	2/15~
みどりの講習会 「ターシャ・テューダーの庭を訪ねて」	3月26日(土) 13:30から15:30	60名	ハーブ研究家 桐原春子氏	無料	2/15~

すべての催し物が、予約制となっております。電話、または直接パークセンター窓口でお申込下さい。

# 冬の昆虫「フユシヤク」

自然解説員  
おおさか 龍  
大坂 龍

春はチョウが舞い、夏はセミが鳴き、カブトムシやクワガタが現れ、秋はバッタの仲間が鳴いて赤トンボが空を飛ぶ。日本には四季があって、その時々で目にする昆虫の種類もどんどん変わっていきます。でも、冬という思い浮かぶ昆虫があまりいないのではないのでしょうか？

実は冬に積極的に活動し繁殖を行う昆虫もいます。雪の上を歩くことで知られるセツケイカワゲラや冬にしか成虫が現れないフユシヤクといった昆虫が有名です。今回はフユシヤクについて紹介をします。

## フユシヤクについて

フユシヤクはその名の通り「冬の尺蛾」という意味で、幼虫が尺を取って歩くシヤクガの仲間です。冬に成虫が出るシヤクガの仲間はフユシヤク亜科、エダシヤク亜科、ナミシヤク亜科の3つのグループにまたがっていて、これらをまとめてフユシヤクと呼びます。フユシヤクは春から初夏にかけては幼虫で過ごし、樹木の葉っぱを食べて成長します。夏になると樹木からおりて土の中で蛹になります。そして、秋の終わりから早春にかけて成虫が出てきます。フユシヤクの種類によって、現れる時期は少しずつ異なっていて、クロオビフユナミシヤクのように12月に出るものもいれば、1月にたくさん出てくるウスバフユシヤクや、3月頃に出現するホソウスバフユシヤクといったものもいます。



ウスバフユシヤク(オス)



ウスバフユシヤク(メス)

## フユシャクの食べ物

普通、ガの成虫はチョウと同じようにストローの口を持っていて、花の蜜などを食べます。しかし、冬は花もほとんど見当たりません。ではフユシャクの成虫は一体何を食べているのでしょうか？



イチモジフユナミシャク(オス)

答えは何も食べません。フユシャクの口は退化して小さくなったり、なくなったりしているため、エサを食べることができなくなってしまっています。これはエサが腹の中にあると凍りやすくなるので、それを防ぐためだと考えられています。

## フユシャクの飛行



イチモジフユナミシャク(メス)

また、フユシャクのオスは薄い翅を持ちひらひらと飛ぶことができますが、フユシャクのメスは翅が退化していて、空を飛ぶことができません。これは第一に、翅を持つことで表面積が大きくなって体温を奪われることを防ぐためと言われています。みなさんも寒い日には体を縮めて少し

でもあったまろうとしますよね。それと同じように、寒い空気に当たる部分を少なくしているのだと言われています。他には体内に多くの卵を持っていて、飛ぶことでエネルギーを消費することを防ぐためとも言われています。また、翅の退化の具合は種類によって様々で、全く翅の無いウスバフユシャク、翅のあったあとが残っているイチモジフユナミシャクなどがあります。

## フユシャクはなぜ冬に現れる？

一説として、天敵から逃れるためと言われています。例えば、春から夏にかけては子育て中の鳥類に捕まえられる可能性がありますし、夏から秋はカマキリやクモといった虫に捕まえられる可能性もあります。一方、冬ならそういった天敵も少なくなり、他の季節よりも安全に繁殖することができます。そこで、天敵の発生する時期からずれていく内に次第に現在の生活サイクルになったと考えられています。

もうほとんどフユシャクのシーズンも終わりですが、冬の最後に出るホソウスバフユシャクやシロフフユエダシャクなどのフユシャクが出る季節です。もし、

夜にひらひらと飛んでいるガがいたら、フユシャクのオスがメスを探して飛んでいるのかもしれませんが。近くの木には翅のないフユシャクのメスがフェロモンを出してオスを呼んでいる姿が見られるかもしれないので、ぜひ探してみてください。

参考資料 ・ 中島秀雄著 冬尺蛾

築地書館

# ドンちゃんの記念スタンプコーナー



このわくのなかにスタンプをおしてね！

## ご来園の皆様へお願い

安全、快適に公園を利用していただくため、本公園ではいくつかのルールがあります。**自転車**（キックボード含む）の乗り入れ、**ペット**の持ち込み、**テント**設営、**魚釣り**（たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可）などは禁止となっています。また**動植物の採集**や鳥などへ**エサをやる**こともかたくお断りしています。きれいな花もみんなで採ったら無くなってしまいますし、<sup>かわい</sup>可愛いからと、人間の食べ物を鳥などにあげると自分でエサを捕れず、自然界で生きていけなくなり、かえってかわいそうなおことになってしまいます。ルールを守って楽しく過ごして下さいね。

発行日：2011年2月1日  
発行：21世紀の森と広場パークセンター  
開館：9：00～16：00  
（3月1日からは9：00～16：30）  
月曜休館（祝日開館/翌日休館）  
〒270-2252 松戸市千駄堀269  
TEL 047-345-8900  
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。



21世紀の森と広場シンボルキャラクター  
ドンちゃん・グリちゃん